



大江中だより

福知山市立大江中学校
福知山市大江町波美40
TEL 56-0038



第六十三回 福知山市中学校陸上競技大会

素晴らしい大江中学校
・男子総合優勝 三連覇！
・女子総合五位



素晴らしい笑顔・笑顔・笑顔！

出場し、結果は男子が総合五位という輝かしい成績を収めました。



素晴らしい笑顔・笑顔・笑顔！

日比谷中学校 陸上競技部
中種競技
四種競技
陸上競技
場にお越しください
て、第三回
十知山
福知山
市中山
陸上競技
大会が
開催され
ます。
本校は
三名の
選手が
優勝し
たい。

六月五日

本年度は昭和二十三年に始まり、今年で六十三回目を迎える。歴史と伝統のある大会です。過去、本校が総合優勝したのは昭和二十六年（当時の中学校三年生は、今年七十四歳になられます。）に行われた第四回大会、その後五十七年ぶりに平成二十年、そして平成二十一年、今年度の計四回です。

陸上部のない本校では、昨年度から始めた朝練習と大会前の放課後練習で準備をしてきました。今年は、公民館の梅谷さんがお仕事の後、大変無理をしてグラウンドに足を運んでください。指導してくださいました。的確なアドバイスを受けた選手たちは、みるみる記録を更新していきま

た。

また、本校が他の学校と違うところは、体育主任の久保教諭の計画の下、全職員がメジャーやストツプウオツチを持つて指導に当たったことです。まさに生徒と教師が「協同一致」して取り組んだ大会でした。主将を務めた村上智也君が開会式の選手宣誓で堂々と述べた言葉「今まで支えてくれた周りの人々への感謝の気持ちを忘れずに、全力で競技に臨みます。」にも表れています。大江中学校は勝ち負けを超えた大きなものを得た大会だったと大変嬉しく思っています。

最後の種目男子共通四百Mリレーでは村上、谷口、荒木、亀井と見事



男子総合三連覇！！

優勝を勝ち取りました。競技場は、本校選手団が丸となった「大江コール」で埋め尽くされました。もちろん大会中も「大江！大江！」の声援が競技場に響き渡りました。真夏のよう

で、本校の選手たちは全力で競技に臨み疲労の色は隠れませんが成績發表の瞬間生徒たちの笑みがこぼれまわりました。また、選手たちの表情には、競技・応援・マナーをしつかり



六位までの入賞者は二十日（日）に丹波自然公園陸上競技場（*全天候型の陸上競技場）で行われる中丹大会に福知山市の代表として出場します。選手たちの中丹大会での健闘を心から祈っています



成し遂げたという充実感があふれていました。また記録や勝敗だけでなく、挨拶や服装・行動といったマナー面では男女とも総合優勝でした。これらの結果は、全校生徒が日常的に落ち着いた生活を送り、真面目に学習や部活動に取り組んでいることの表れだと感じていきます。ですから、この卒業から

さ支と体り総三ず選会こ
つ援し育、結十全手にの
てして後保集名校の参快
いて学援護で生み加拳
るく校会者あ力徒なしは
大だを員やの百らた大



男子

(市内大会での順位)

中丹大会に出場する選手の紹介

四 低學年	四 共通	" "	" "	" "	" "	" "	" "	共 通	一 年	二 年	三 年
x- 100M	x- 100M	円 盤投	砲 丸投	三段跳	走幅跳	走高跳	110m 工 三000M	八00M	四00M	一00M	一00M

村上智也(3位)
 村上智也(3位)
 荒木駿斗(2位)
 谷口拓斗(5位)
 龜井友貴(6位)
 中野大孝(1位)
 弓立竜輔(4位)
 由里浩毅(3位)
 兼本一生(2位)
 山口大志(3位)
 稻上和由(5位)
 系井敬亮(2位)
 夜久智氣(4位)
 北田大城(2位)
 高橋謙介(3位)
 迫田大喜(6位)
 村上智也(3位)
 谷口隼(1位)
 高橋謙介(1位)
 池上功樹(1位)
 廣瀬大誠(1位)

女子

三年一〇〇〇
共通八〇〇
一〇〇
走高跳
走幅跳
四×一〇〇
円盤投

高橋 麻奈 (5位)
谷口 嘉那 (3位)
森 満安優 (1位)
織田 晴菜 (5位)
友次 智佳子 (5位)
滝野 結梨 (4位)
水田 優希 (5位)
高橋 麻奈
谷口 嘉那
森 満安優
友次 智佳子
滝野 結梨
水田 優希



失敗することを恐れないでやってみた！！



夢や目標の達成に向け、

努力することって、素晴らしいと思えた！



（全力で競技した！ そして、

やればできることを実感した！！

